

平成30年度全国農業システム化研究会  
スマート農業全国フォーラム  
開催要領

1. 開催の主旨

我が国の農業・農村は、担い手等人材の確保、高齢化など多くの課題を抱えており、ロボット技術やICT等の先端技術を活用する「スマート農業」は、これらの課題を解決し、持続的で強い農業、効率的で安定的な生産を実現するための革新技術として期待が大きい。

このような中、全国各地で取り組みが進みつつある「スマート農業」について、関係者により、今後の普及推進を検討する場として全国フォーラムを開催する。

2. 主催

一般社団法人 全国農業改良普及支援協会

3. 後援

農研機構 農業技術革新工学研究センター

4. 協賛

くろみ会（農業機械メーカーグループ）

5. 開催日時

平成30年11月7日（水）13:00～17:40（雨天決行）

6. 開催場所

**機械実演・展示見学**

農研機構 農業技術革新工学研究センター 附属農場

埼玉県鴻巣市境 1389 番地

TEL : 048-569-0521

※車でのご来場はご遠慮ください

**検討フォーラム**

キングアンバサダーホテル熊谷 3階 プリンセス&プリンセス

埼玉県熊谷市筑波 1-99-1

TEL : 048-501-0077

## 7. 内容

受付 12:30～13:00 (JR熊谷駅 北口 埼玉りそな銀行 熊谷駅前支店前 集合)

バス移動 13:00 出発

### (1) 機械実演・展示見学 13:40～14:40

- ・あいさつ
- ・無人ロボットトラクタによる自動運転作業
- ・無人ロボット田植え機による自動運転作業
- ・無人ロボットコンバインによる自動運転作業
- ・自動操舵トラクタによる各種作業
- ・ドローンによるリモートセンシング

※実演・展示機械は当日変更となる場合があります

※終了後、バスで検討フォーラム会場へ移動します (約30分)

### (2) 検討フォーラム 15:30～17:40

- ・あいさつ
- ・スマート農業の現状と課題  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 理事 寺島一男氏
- ・水田の水管理を遠隔・自動制御化する圃場水管理システム  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
農村工学研究部門 農地基盤工学研究領域 特別研究員 鈴木翔氏
- ・ロボットトラクタの作業効率改善効果に関する実証調査への取り組み  
鹿児島県農業開発総合センター 大隅支場 農機研究室 研究専門員 溜池雄志氏
- ・岩手県におけるスマート農業への取り組み事例  
岩手県中央農業改良普及センター地域普及グループ 主査農業普及員 臼井智彦氏
- ・ICT 農機等を活用したスマート農業の取り組み  
株式会社クボタ

## 8. 参集範囲・人数

都道府県農業改良普及指導員、研究・行政機関担当者、市町村・JA関係者、生産者、農業資機材メーカー等 (定員200名)

### 【問い合わせ先】

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル内  
一般社団法人全国農業改良普及支援協会 情報・調査部 草間・村上  
電話 03-5561-9563  
FAX 03-5561-9569  
当日緊急 080-2568-0601  
メール sys.ken@jadea.jp